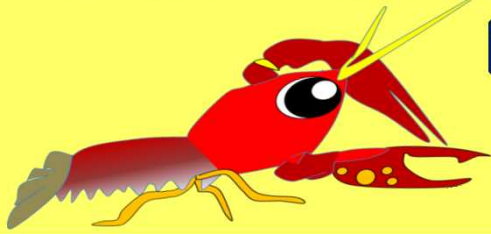


水ときらめき紀の川館に

団体の来館者がありました



流水調整課

H28.05.26

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、株式会社IHIインフラシステムの皆様が見学及び研修に来られました。

当事務所の流水調整課課長他1名が対応し、紀の川大堰の概要説明、館内外の見学案内をいたしました。

参加された皆様からは、施設や堰の仕組み・重要性について大変勉強になった。これからの仕事に役立てていきたい、との喜びの声をたくさんいただきました。

団体見学概要

日 時： 平成28年5月25日(水)14:30 ~ 16:00

会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数：16名

団体名： 株式会社 IHIインフラシステム

1. 紀の川大堰概要説明

流水調整課長が、スライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み・役割などの説明。



2.館内の見学

1階床面航空写真で、紀の川の流れを確認される皆様。



2階操作室をガラス越しに見学。
集中して話を聞く様子

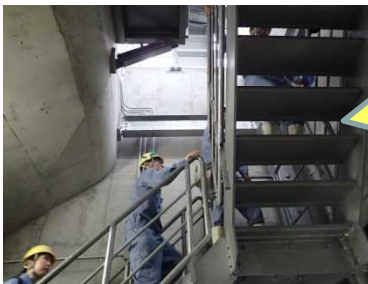
3階展望デッキにて、目で確認しながら、大堰の関連施設の説明をする職員



3.堰柱内等施設見学



大堰管理橋より、流量調節ゲートを間近でみる皆様。



いよいよ
堰柱内へ



第2堰柱内にて
機器の説明をしながら質問に答える職員。



質問

Q.上流の「大滝ダム」で放流すると、紀の川大堰に流れが時間はどれくらいですか？

A.洪水時の放流の際は、だいたい12時間ほどかかります。



感想 (アンケート用紙より)

◆実際の運用実績やトラブル経験を踏まえたお話が、水門の設計を担うものとして大変参考になりました。

◆ゲートをつり上げるワイヤーの太さなど、実物を見て規模の大きさを確かめることができました。